



青年江原会報

復刊第20号(通刊25号)
2005.3.1

URL: http://www.seinenkougen.com/

発行：青年江原会 〒862-0972 熊本市新大江1-8 熊本高等学校江原会館内 ☎096-362-5866 制作：青年江原会編集委員会 ☎096-364-1990(下川)



この会でしか見られない総取締のショー

記念パーティ



参加約500名の大盛会



もちろん祭囃子で盛り上がる

パーティ会場は、入り口のひのかけ、入ってすぐの門柱、壁を一周する陣幕、歴代の法被、実行学年が作ったグッズの展示などで雰囲気盛り上げ、来ていただいた方々に楽しんでいただいた。

あいさつ、お祝いのお言葉をいただき、30年を振りかえるビデオも見ていただいた。総取締のショーがあり、そのまま楽隊の音に続いていく。退場も楽隊の音の中お見送りをした。すばらしいパーティだった。

飾馬奉納30周年を終えて

青年江原会会長 木下 智弘
57会(高34会・S57年卒)



青年江原会活動の中でも、藤崎宮秋季例大祭飾馬奉納は特に大きなイベントです。今年度は、昭和50年に初奉納いたしましたから連続30回奉納という記念すべき年でした。この

節目の年の会長を引き受けるにあたり、心から光栄に思いましたが、同時に、非常に不安でもありました。その不安を57会の同級生の大きな励ましで乗り越えることができたと思っております。この1年間、記念祝賀会や記念誌の発行、大阪御堂筋パレードへの参加等々、目白押しだった記念行事も、片山総取締はじめ5会の林田先輩、清村先輩のもと、すべて大成功に終わりました。ご協力とご支援をいただきました先輩方、青年江原会の皆さん、また57会の皆さん、この場をお借りしましてご報告いたしますとともに、厚くお礼申し上げます。

高校を卒業しますと同級生でも会う機会が少なく、まして先輩、後輩という関係は、いっそう薄くなりがちです。そのような中、高校卒業後20年目の学年が祭りの実行学年を順々に行っていく、という伝統を30年間続けてまいりました。数年前から準備に入り、実行学年を迎えると同級生一丸となって様々な困難に立ち向かい、やり遂げた後は後輩を指導する...、祭りを通して縦と横の素晴らしい繋がりが生まれてきました。今後も40年、50年とこの伝統が後輩諸君へ継承されて行くことを確信しております。

この30年の記録を残しておこうと、写真やビデオなどさまざまな資料をデジタル化することを始めました。まだまだ資料も多く完成を見ておりませんが、次期執行部に引き継ぎたいと思います。

私個人としましては、ここ数年、青年江原会活動に関係していく中で、いろんな節目を通過してきました。母校の100周年、新世紀、そして今年度の飾馬奉納30周年。節目を迎えるごとに過去を振り返りながらも新しい何かが始まってきています。単に繰り返しではない新しい1年を過ごしてきたからでしょうか、あっという間の数年間でした。後輩諸君も自分たちらしさ、学年らしさを見つけながら青年江原会活動を楽しんでください。

最後になりますが、江原会の御厨会長が2月9日に、薬石の効なくご逝去されました。青年江原会の様々な事業にご協力いただき、特に昨年7月23日の記念祝賀会にはお元気に参加されたことは記憶に新しいところです。ご冥福をお祈りいたします。

集まることに意義がある



青年江原会は会員の親睦を旨とし、「集まることに意義がある」を根本理念とすると当初の会則に謳われています。集まって活動する行事も年数が経てば新しく生まれるものもあり、なくなっていくものもあります。

その中で初期と比べると変化はしているかもしれないが、藤崎宮秋季例大祭飾馬奉納は今年で30年になりました。(30年の歴史については去年の会報をご覧ください)
今年はその30周年記念事業が開催されました。一年以上前から記念事業を成功させるべく実行委員会が動いていました。
記念事業の、記念誌の発行、30周年記念パーティの開催、御堂筋パレード参加、前夜祭、本祭を紹介いたします。

記念誌



今までの実行学年がバイブルとして使っていた20周年誌をベースに、その後の10年を加え、30周年誌の完成となった。記念誌は記念パーティ出席者全員に配られた。

前夜祭



30の文字を背に、総取のごあいさつで始まり、纏、女の娘の踊り、粋な囃子と実行委員長の素敵な笑顔。記念となるステージができあがった。

本祭

実行委員長の声が勢子に乗せ、勢子ののりが観客のをせる。記念になる祭だった。30周年記念の長旗、横断幕で観客にもアピールできた。





多くの方々が楽しみにしておられた御堂筋パレード参加

パレードに参加している団体の中で、動物(馬)を出したのは青年江原会だけ。大阪地区のテレビ局の取材があり、その夜に放送もされた。例大祭と違う雰囲気、大通りをひたすらまっすぐ。道幅が広いので、馬廻りも見せ場を何度となく作られた。沿道の方もよるこんでもらえた。

こんなこともありました

打上げ会場の前に立っていると、一人の女の子に声をかけられた。たまたま通りがかった卒業生だった。打上げ会場となっている店で、2日前からバイトしはじめたらしい。江原会の法被を見て懐かしくて声をかけたそうだ。これから打ち上げがあるから、ちょっとでも参加していったらと誘ったが、帰ってしまった。その後10分くらい経って「懐かしいから少しだけでも参加していきます」と戻ってきてくれた。熊本の祭が懐かしかったのか、同窓というのが懐かしかったのか。どっちでもいいが、とてもうれしい出来事でした。



青年江原会飾馬奉納30周年 御堂筋パレード参加

御堂筋に 示した 30年の力



打ち上げ終了後、もうひとつのイベントが...

木下会長の挨拶文の写真を見て想像してください。えっ、そんなこと!行った方はとも満足した顔でかえってこられました。これで今年の30周年事業はほんとに終了。みなさん、おつかれさまでした。



校長 徳永 隆一

ごあいさつ

青年江原会の皆様には益々御健勝で御活躍のこととお喜び申し上げます。また、日頃から物心両面にわたり御援助いただいておりますことに心から御礼を申し上げます。特に、皆様方が先鞭をつけていただいたイトン校サマースクールについては、今年27名の生

徒諸君が参加し大きな成果を上げて帰ってきました。日本を出発するときはそれぞれ不安を隠しきれない表情をしていましたが、甘えも妥協も許されぬ英語漬けの毎日と、イトン校を始めイギリス各地の歴史と伝統に触れることにより、驚きの中にも自信と勇気をつけて帰ってきたような気がします。

校長に就任して初めてということもあり、私も一週間ほど表敬訪問をさせていただきました。テムズ川を挟んでウインザー城と隣接する緑豊かなところで、教育が揺れかけています。2002年度から始まったばかりの完全週5日制で、「ゆとり教育」の象徴として本格的に扱われてきた総合的学習。中山文部科学相は先日、その時間を国語などの教科にあてる考えを示しました。まさに「朝令暮改」とはこのようなことをいうのかと思いま

した。即、翌日の「天声人語」では「限られた時間をどう使うかは教育の大事な課題の一つだ」と指摘されています。国策転々に翻弄されずに「土君子」の養成に向け、立志篤行・自主自律の精神を養い、自ら考え、自ら行動することが出来る人間をめざして、百年來変わらず取り組んできた教育活動を、今後とも堅実に実践していく覚悟を新たにしたいところです。

終わりにになりましたが、皆様方の変わらぬ御支援、御指導をお願いするとともに、青年江原会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍、御健勝を心から祈念申し上げて御挨拶いたします。

踊り隊 狂舞連 参上!!



青年江原会がこの祭りに参加して30年。この奉納30年という節目の年に、新たな隊として、踊り隊が発足しました。名称は「狂舞連(キョウブレン)」。高校OB連合会の前夜祭や出前と呼ばれる慰問、飾り卸に本祭り等に参加しています。祭り当日、年に一度の!と、意気込んで踊る割には、やれ結婚式だと言っては踊り、やれめでたい席だと言っては踊る。実は、出番はたくさんあるのです。

祭り好きの特に踊りが好きな皆さん、あの心弾む囃子にのせて、私たちと一緒に踊りませんか? ラッパを吹く肺活量もないし、二の腕は立派だけど、太鼓を叩く腕力もない。もちろん、馬を引く体力もない。だけど祭りが大好きな私たちは、現在隊員7名。(ちょっと寂しい。)扇子を持って、はち切れそうな笑顔で元気に踊って楽しんでいます。随時隊員募集中しております。

MLへの投稿は...crazydancers@freeml.com

大阪御堂筋パレード台車製作話

台車物語



南 喜文

平2会(高42回・H2卒)

楽隊風雷神の練習が続く夏のある日、建築士の私に御堂筋パレード台車製作責任者として頑張ってくれないかと56会大多新さん、58会岡村さんから依頼がありました。

御堂筋現場にて短時間で組み立てられ、台車上に人が上り下りでき、軽自動車と分らないように装飾し、解体が早く済むようにという注文が付き、大変考えました。パレード一週間前、御堂筋に持って行く軽ワゴン車が車検から返ってきて、やっと台車製作作業に取り掛かる事ができ、昼間本業の建築の仕事をし、夕方から夜11時頃まで台車組立作業をしました。出発日まで非常に疲れました。台風上陸最中一緒に装飾材料買い出しに付き合ってくれた58会山崎さん、16年度祭実行学年であり仕上げを手伝ってくれた60会白瀬久美子さん、片山義勝さんのご協力により、熊本では完成の姿を見られなかったけれど、準備はできたかなと思いました。

途中、台車上の声っ子が何度も入れ替わり、手摺代わりの細い材木が折れ落ちて怪我はしないか、太鼓を叩きながら冷や冷やしました。無事パレードが終わり「お疲れ様、台車良かったよ」と声を掛けられた時は嬉しかったです。台車装飾一式は荷になるから大阪に捨てて帰るつもりでしたが、私も周りの参加者も楽しく行進できたので、またいつか再使用の機会があれば有り難く思います。準備は大変でしたけれど楽しい御堂筋パレードでした。

が王心力心 青年江原会

ウエルカム青年江原会は、熊本県在住の学生を対象に青年江原会活動の周知を図るイベントで、毎年5月頃に開催されています。去年度

「豪華景品の出るゲームもありです。」
田中「あはははは。安過ぎる会費に、豪華景品。これは詐欺かアポイントの勧誘ね。間違いない！」

「会費 新入生 壹千円」
田中「ふん、安いね。」
あの店でこの料金は安過ぎる。ますます怪しい。

熊本の大学に入学して間もない田中さんの家に、一通のはがきが届いた。
「ウエルカム青年江原会のお知らせ」
田中「江原会？ああ、熊高の同窓会。でもこんな時期に同窓会なんて変ね？」
同級生の多くは県外の大学に通っている。学期中に同窓会があるとは思えない。

辻 泰明
平14会
(高54回・H14年卒)



からは青年江原会の直営で執り行われていきます。3回目の開催となる今回は、このイベントの生みの親である58会の先輩方が、会長前学年として改めて担当学年になり、私達、学生に企画の一切を任せさせていただきました。

当日は36人と例年より少ない参加者数でしたが、青年江原会の活動紹介や毎年恒例の豪華賞品が当たるゲームなどができました。これは、諸先輩方の厚いご支援と、学生有志のサポートがあつてこそ成しえたことです。この場



飾馬奉納を終えて

飾馬奉納実行委員会 60会一同
実行委員長 藤木 康雅
60会高37回・S60年卒

平成16年の奉納も無事終了致しました。今年も法改正による日程変更のため、前夜祭(9/12)飾卸(9/13)から本祭(9/20)まで間隔が空いてしま

うこともあり、モチベーションを維持できるかという不安もありましたが、先輩方の温かい御支援、後輩諸君の協力もあり、何とか無事に奉納することが出来ました。改めて感謝申し上げます。近年、祭のあり方につ

藤崎宮秋季例大祭

いて色々な議論のある中、我々60会も同級生一同幾度となく打合せの機会を持つてきたわけですが、実行学年を終えられた先輩方が異口同音に仰っておられた「同期の絆」を日を増す毎に実感することが出来ました。奉納を終えた今、満足感よりも一抹の淋しさを強く感じています。

飾馬奉納に向けて

平成17年度飾馬奉納実行学年
実行委員長 坂田 一成
61会(高38回・S61年卒)

平成17年の藤崎八幡宮秋季例大祭の奉納は昭和61年卒の61会が実行学年となり、私、坂田一成が実行委員長を務めさせていただきます。

位置づけ、先輩方が育んでこられた「熊高らしい祭り」同窓会が主体となった祭り」を61会も後輩諸君に伝えていきたいと思ひます。

全国に誇れる祭りだと感動してもらえ、ような祭りを、同窓会の先輩・後輩に熊高のすばらしさを再認識して頂き、これから高校入学を控えている人にはやっぱ「高校は熊高」と思ってもらえる奉納を行いたいと思ひます。

指導を仰ぎ、又若い感覚を持った後輩諸君の意見も取り入れ、藤崎宮の鳥居をくぐった後、皆様の満足した顔を見ることができ、「あと一年待たなければ」と思っていたら、今年も奉納ができるよう一杯頑張りましょう。9月19日の朝皆様とお会いするのを楽しみにしております。

新年会を振り返って

濱田 倫彰 63会高40回・S63年卒

新年会として定着して3年目。参加者総数は、90余名と例年に比べ、若干少なかつたものの無事盛会に終わることができました。63会を代表しまして、厚く御礼申し上げます。また、余興用の景品を御厚意により提供していただきました誠に有り難うございました。



準備の段階では、これまでの忘新年会を意識してしまい、プレッシャーを感じ、行き詰まることもありましたが、先輩方から励ましの言葉やアドバイスをいただき、気持ち的にも随分楽になり、自分達らしい楽しい会を催すことができました。

レクリエーション

大会を振り返って

荒木 雄一
62会
(高39回・S62卒)

昨年大会に多くのご参加並びに沢山の御樽を頂き、誠に有難うございました。62会として、日頃多忙な青年江原会の皆様が、気軽に家族サーブスが出来るようにと、ボウリング大会を企画しました。

お子様20名という参加で大変にぎやかになりました。また、強面？の先輩もニコニコ顔でプレーされていたのが印象に残りました。61会に似て女性とお子様はハンデ



7月4日(日曜日) 水前寺スターレーンにて開催

多忙な青年江原会の皆様が、気軽に家族サーブスが出来るようにと、ボウリング大会を企画しました。当日は、事前にレイン分けをしていなかった事など不手際がありましたが、63会の皆さんも力を合わせて楽しい大会にして下さい。期待しています。

本気なら北予備

何から何まで段違い!!

JR熊本駅前に最新設備 新校舎開校

正々堂々講師力で勝負です

大学進学科・現役高校生
無料公開講座

3/24(木)・25(金)・26(土)・27(日)
28(月)・29(火)・30(水)・31(木)

現役バリバリの予備校講師の授業を君も体験しよう!!

特待生制度 選抜試験 3/4 5/9 10/11 14 15 16 17 18日
書類選考 模試認定・高校推薦・自己推薦

特待生制度合格者は、学費を全額免除または減額の上、本校の誇るトップクラス特A選抜クラスへの入学を許可します。

同時受付中
現役高校生Vコース (高校進学科) 小中学生V塾

九州・山口で生徒数No.1の信頼と実績
北九州予備校 熊本校 (認可申請中)

〒860-0047 熊本市春日 JR熊本駅正面 ☎ 0120-181-509

福岡青年江原会

肩肘張らんでもよか OB会です

藤田 光一
57会(高34回・S57年卒)

小生、江原会との係りはかれこれ10年前に遡ります。勤め先が九州電力ということもあり、まず福岡江原会のお手伝いをやらせて頂きました。年に一度の総会だけの活動ではありましたが、予算もななく事務所もなく、なかなか大変でした。その後、転勤で東京の方へ移ったところ、我が高34回卒が東京江原会総会担当の年ということ、スタッフに参加。出席人数450名というマンモス総会の裏方の一人として、最高の充実感を味わった。



さて、本題の福岡青年江原会の活動といえば、6月の総会12月の忘年会、懇親ゴルフなど、また、会員資格は42歳までなのですが、OBの方も遠慮なく参加され、福岡江原会、東京江原会にはない、老若男女入り乱れ、和気あいあいの家族的で気さくな雰囲気が集まりといった感じ。先の忘年会では、名古屋から駆けつけた代表幹事吉田君がどっかに寄り

せて頂きました。総会後の打上では羽目を外して吉野家の朝飯を食べながら久々に朝日を拝んでしまいました。3年間の東京での出向を終え、福岡の地に帰ってまいりました。福岡青年江原会幹事の堀君とは以前から面識があり、熊本の木下君、馬場君らのたつての希望もあり(なんか騙されたのかも)、今回、代表幹事吉田真君、学年幹事小生藤田がお引き受けすることと相成りました。と、いつても実質的には幹事の堀君、西村君にまかせっきり。あまりに幹事に任せすぎて、代表幹事がいつから始まっているかわからないまま、昨年の福岡青年江原会

総会に臨んだくらいです。さて、本題の福岡青年江原会の活動といえば、6月の総会12月の忘年会、懇親ゴルフなど、また、会員資格は42歳までなのですが、OBの方も遠慮なく参加され、福岡江原会、東京江原会にはない、老若男女入り乱れ、和気あいあいの家族的で気さくな雰囲気が集まりといった感じ。先の忘年会では、名古屋から駆けつけた代表幹事吉田君がどっかに寄り

道して遅刻するなどのハプニングも、また、中には多額な志をされる先輩もいらつしやう感謝、感謝であります。これも多からず少なからず福岡の規模だから出来ることかもしれせん。今後も大切に引き継いでいきたいと思ひます。最後に、江原会に限らず、こういったOB会への参加は最初の一回目の敷居がかなり高いと思ひます。参加したいけど一歩が踏み出せない方々に、肩肘張らん

でもよかOB会もあることをどんどん伝えていきたいと思ひます。

青年江原会に関すること
高木 一孝(60会) TEL.090-4995-4848
藤崎宮例大祭に関すること
帯屋 智睦(61会) Tel 090-4992-2749
e-mail: beltshp_504_4@ybb.ne.jp

平成16年度 青年江原会事業報告

- 平成16年
- 5月22日 ウェルカム青年江原会
 - 7月 2日 ピアパーティ
 - 7月 4日 レクリエーション大会
 - 9月12日 高校OB連合会前夜祭
 - 9月18日 藤崎宮秋季例大祭 飾り卸し
 - 9月20日 " 本祭

- 平成17年
- 1月22日 新年会
 - 3月11日 会報発行
 - 27日 総会
- この間に9回の学年幹事会、3回のIT委員会を開催

役員・学年幹事名簿

役員	
会長(57会)	木下 智弘
副会長(57会)	竹田 尚史
副会長(57会)	原 美紀
副会長(58会)	岡村 郷司
事務局長(59会)	下川 泰
会計監査(57会)	小柳 真也

学年幹事	
57会	馬場太果志 宮本 大典
	盛 知佳子
58会	山崎 友裕 桂 文裕
	齊藤 康子 梅田 健之
59会	下川 泰 森 幹雄
	高本久仁長 藤川 都
60会	堤 裕高 田上 弘文
	古閑 智子 高木 一孝
61会	増永 諭 松村 庸正
	坂田 一成 鹿瀬島正剛
62会	吉村 芳策 荒木 雄一
	中熊 健二 上野 和美
63会	西山 崇 濱田 倫彰
	池邊 紘衣 大津留博貴
平1会	池邊 陽 濱田 大造
平2会	南 喜文 浅山 学
	田上 智道
平3会	西村 雅幸 楠 尋美
平4会	緒方 直也 大堂 洋美
平5会	赤星裕一郎
平7会	池田 友梨
平8会	上村 香 高野 真衣
平11会	紫垣 裕美
平12会	寺本久美子
平13会	坂本 裕幸
平14会	辻 泰明 古閑亜理沙
平15会	青木 聡志 板井 太志
	村上 慎哉

総会のご案内

とき 平成17年3月11日(金)
午後7時開会

ところ 城見櫓5階「天酒閣」
TEL356-1146
熊本市花畑町140 熊本城長堀前

会費 4000円(学生2000円)

江原会会費納入のお願い

年会費 2000円(学生は1000円)
振込先 郵便局 01980-7-23601
肥後銀行 東支店 普通 1148311
名称 熊本高等学校江原会財務委員会
振込氏名には、卒年もご記入ください。
是非納入をお願いします。

訃報 江原会の御厨会長が2月9日に、ご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

平成16年7月23日、30周年記念祝賀会に出席された御厨会長

東京江原会 2004 総会・パーティーを終えて

東京江原会本年度総会
実行委員長 小野 平八郎
60会(高37回・S60卒)

今年の東京江原会総会・パーティーは、6月26日(土)、ホテルニューオータニ鶴の間に開催されました。今年も東京江原会創立40周年の記念の年という中でNHKの「蝉しぐれ」など映画・TV監督・脚本家として活躍されている黒土三男先輩をお迎えし総会に先立つて講演会を開催しましたが、様々なエピソードを交えた興味深いお話で、

東大・京大・九大・熊大・早慶...
高きをめざせ
平成17年度 生徒募集

代ゼミサテライン予備校
高1・2ライブ授業
個別学習システムSCPL 21
会員制自習室 Myself
TLT 暗記講座
速読トレーニング講座
無料体験受講 全コースとも随時受付中!!

春期講習
新高1プレ春期
日程: 3/23-24 教科: 英語・数学
申込: 電話予約(定員になり次第締切)

代ゼミサテライン予備校
日程: 3/19開講 教科: 全教科全科目
申込: 直接ご来塾ください。

英数ライブ授業
新高2: 3/25開講 新高1: 3/26開講
教科: 英語・数学 申込: 電話予約

早稲田スクール高校部
飛翔館
TEL: 096-383-1088
熊本市水前寺1-7-25 受付: 14:00~22:00 http://www.wasedaschool.com

各地江原会連絡先

熊本江原会 会長代行 米満 弘之
▲096-362-5866
転居等の異動の際も、こちらまでご連絡ください。

東京江原会 会長 木下 博生
▲03-3206-3647

東海江原会 会長 松下諄一郎
▲05617-3-4111(内3251松園)

関西江原会 会長 三浦 一兆
▲06-6231-6055(倉岡)

福岡江原会 会長 松尾 新吾 内5386
▲092-761-3031(営業部・西村)

佐賀江原会 会長 高田 弘
▲0952-22-6403(山内)

長崎江原会 事務局長 平島 学
▲095-826-6676

大分江原会 会長 米満 敬一
▲097-527-5653(下田)

宮崎江原会 会長 田原 直廣
▲0985-85-1510(内2193加藤)

鹿児島江原会 会長 古市 彰彦
▲099-247-3723(吉川)

KOKEIJUKU

受付中
大学受験科<特待生試験あり>
ジャンプコース(高1・高2・高3)英検(高1・高2)
公務員専攻科(初級・上級 教員採用コース)

体験壺溪塾 無料!!
高卒生
教科: 英語 数学 国語 物理 化学
生物・日本史・世界史 地理 現社 政経
日程: 3/17・23・25・26・29
申し込み方法: 電話予約 TEL.352-1442

春季セミナー 無料!!
ジャンプコース 新高1・高2生
新高3生 教科: 英語 数学 国語 小論文 教科: 英語 数学 国語
日程: 3/19・20・25・26 日程: 3/25・26
英ゼミ 新高1・高2生
教科: 英語 申し込み方法: 電話予約
日程: 3/28 TEL.312-1472

詳しくはパンフレットをご請求ください。
フリーダイヤル **0120-518-509**
コケイハ ヨーカク
ホームページアドレス http://www.kokeiac.jp

PREP SCHOOL 大学予備校
KOKEIJUKU 壺溪塾
熊本市・内坪町5-10 ☎860-0077 Phone096-352-1442